

9月21日(水)、22日(木) 宿泊研修物語(5年生)

天気にも恵まれ、5年生は2日間、国立三瓶青少年交流の家で研修を行いました。

前日 9月20日(火) 5校時

結団式の様子です。出発を明日に控え、ワクワクドキドキの5年生でした。



1日目 9月21日(水)

出発式では、早朝にも関わらずたくさんの保護者の方に見守っていただきました。



さあ、いよいよバスに乗り出発です。途中休憩を道の駅キララ多伎でとりました。



交流の家に着くとすぐに「オリエンテーション」を行い、その後午前中の活動として「チャレンジ・ザ・ゲーム」で楽しみました。



昼食は、コロナウイルス感染症感染防止に気をつけながらでしたが、とてもおいしくいただきました。



午後は、オリエンテーリングをしました。自然豊かなコースを三瓶山の空気をたくさん感じながら行いました。終了後の夕食もとてもおいしかったです。



夜は「キャンドルの集い」。班ごとに練習してきたスタンプと、静まりかえったキャンドルサービスが心に深く残りました。



2日目 9月22日(木)

朝食を食べ、午前中の活動「勾玉作り」です。世界に一つだけの勾玉です。



おいしく昼食をいただいた後は、最後の活動「カプラ」。小さな直方体を丹念に積み重ね独創的なタワーなどの完成です。



その後、退所式を行い帰路につきました。学校に到着するとたくさん保護者の方にお出迎えいただきました。ありがとうございました。

一人一人がしっかりと考え、体験を通してたくさんのことを学んだ2日間でした。その成長した姿が、荒島小学校の明日につながると思います。

